



あさまセキュリティニュースレター

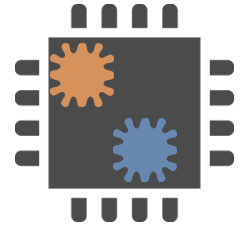
CPUに脆弱性が！？

(2018年1月16日)

過去のニュースレター（Vol29 無線LANの脆弱性、Vol31 OSやソフトの脆弱性）で脆弱性についてご紹介してきましたが、今回は**CPU**のパフォーマンス向上のための機能に、**脆弱性**（Meltdown/Spectre）があると発表されました。

影響を受けるCPU

インテル製CPUの大半、AMD製CPUの一部、アーム製CPUの一部



影響を受けるデバイス

PC、サーバ、スマホ、タブレット（Winに限らず）その他該当のCPUを搭載している機器上で提供されている、クラウドサービスやシステム全体にかかわる問題ともいわれています



今回の脆弱性のパッチに対する**偽のサイトと偽のパッチも出現！**
情報収集も各メーカーサイトから**正確な情報を！**

今回の脆弱性に関する情報

日々、情報が更新されています。

今回の脆弱性に対するパッチを当てるとPCが遅くなるといった情報も出ておりますが、ご利用のCPUやご利用環境によって異なります。定期的にご利用機種メーカーのサポートページ等で情報をご確認ください。

被害

個人情報やブラウザに保存された各種ログインやパスワード等の流出の可能性

対策

- OS・ファームウェア・ソフト等の更新情報の確認、アップデート
- 正確な情報収集、現状のネットワークの把握、問題点の確認（不明な場合はご相談を）
- アップデートのみならず、日ごろからネットワーク全体での対策、バックアップの確認、万が一に備えた、個人での対策ではなく、企業としての対策を考える
- PCに限らず、インターネットにつながるモノは脆弱性が発見されると考え、定期的にご利用機器のサポート情報などでサポート情報の確認をしましょう

情報源

「投機的実行機能を持つCPUに対するサイドチャネル攻撃」について <http://www.fmworld.net/biz/common/info/20180109/>
セキュリティ TechCenter <https://technet.microsoft.com/ja-jp/security/default.aspx>